1797	98	題号不明	石田小坡	言語	生き死にの手術のあとやシクラメン	2008	『俳句歳時記　第四版』	213	￥50	￥1	￥1	春
1811	100	題号不明	折笠美秋	言語	春暁や足で涙のぬぐえざる	2006	『角川俳句大歳時記　春』	45	￥50	￥1	￥1	春
1812	100	題号不明	折笠美秋	言語	菜種雨ナザレの人も濡れけるや	2006	『角川俳句大歳時記　春』	92	￥50	￥1	￥1	春
1813	100	題号不明	折笠美秋	言語	また逢わんための別れや雪［ゆき］解［どけ］道［みち］	2006	『角川俳句大歳時記　春』	134	￥50	￥1	￥1	春
1814	100	題号不明	折笠美秋	言語	武蔵より甲斐かけて野火向かい風	2006	『角川俳句大歳時記　春』	217	￥50	￥1	￥1	春
1815	100	題号不明	折笠美秋	言語	ひかり野へ君なら蝶に乗れるだろう	2020	『現代秀句　新・増補版』	7	￥50	￥1	￥1	春
1816	100	題号不明	折笠美秋	言語	思えばかなし桜の国の俳句かな	2006	『角川俳句大歳時記　春』	484	￥50	￥1	￥1	春
1817	100	題号不明	折笠美秋	言語	散るという言葉の奥へさくら散る	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	217	￥50	￥1	￥1	春
1818	100	題号不明	折笠美秋	言語	水［みな］面［も］胸［むな］面［も］に辛夷の白が揺れて揺れて	2006	『角川俳句大歳時記　春』	499	￥50	￥1	￥1	春
1819	100	題号不明	折笠美秋	言語	日暮れまで日は遊びおり黄水仙	2006	『角川俳句大歳時記　春』	550	￥50	￥1	￥1	春
1820	100	題号不明	折笠美秋	言語	呼［い］吸［き］ととのう　菜の花明り　胸明り	2006	『角川俳句大歳時記　春』	565	￥50	￥1	￥1	春
1821	100	題号不明	折笠美秋	言語	帳［とば］りして二人静の咲きはみだす	2006	『角川俳句大歳時記　春』	621	￥50	￥1	￥1	春
1850	101	題号不明	千代田葛彦	言語	橋の灯の水に鍼なす余寒かな	2006	『角川俳句大歳時記　春』	29	￥50	￥1	￥1	春
1851	101	題号不明	千代田葛彦	言語	てのひらのこそばゆくわが二月逝く	2006	『角川俳句大歳時記　春』	35	￥50	￥1	￥1	春
1852	101	題号不明	千代田葛彦	言語	長閑にもあしたの見ゆれ万華鏡	2006	『角川俳句大歳時記　春』	54	￥50	￥1	￥1	春
1853	101	題号不明	千代田葛彦	言語	花冷や採血管に血のしぶき	2006	『角川俳句大歳時記　春』	57	￥50	￥1	￥1	春
1854	101	題号不明	千代田葛彦	言語	刻々の朧死を忌み死を見詰め	2006	『角川俳句大歳時記　春』	76	￥50	￥1	￥1	春
1855	101	題号不明	千代田葛彦	言語	山笑ふ聴けばきこゆる雨の音	2008	『俳句歳時記　第四版』	83	￥50	￥1	￥1	春
1856	101	題号不明	千代田葛彦	言語	水温む雲の軽羅を泛べては	2006	『角川俳句大歳時記　春』	122	￥50	￥1	￥1	春
1857	101	題号不明	千代田葛彦	言語	残雪の尾根星ぞらの若々し	2006	『角川俳句大歳時記　春』	131	￥50	￥1	￥1	春
1858	101	題号不明	千代田葛彦	言語	頬白やみささぎ山の冥さより	2022	『新版　角川俳句大歳時記　春』	457	￥50	￥1	￥1	春
1859	101	題号不明	千代田葛彦	言語	来世などいよいよあらず鴨帰る	2006	『角川俳句大歳時記　春』	416	￥50	￥1	￥1	春
1860	101	題号不明	千代田葛彦	言語	鳥雲に入る残齢を虔まむ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	419	￥50	￥1	￥1	春
1861	101	題号不明	千代田葛彦	言語	ジャム舐めて子よ巣づくりの雀らよ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	429	￥50	￥1	￥1	春
1862	101	題号不明	千代田葛彦	言語	わかさぎのみごもるに雪降り募る	2006	『角川俳句大歳時記　春』	440	￥50	￥1	￥1	春
1863	101	題号不明	千代田葛彦	言語	田螺鳴くルオーの日いま宙にあり	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	210	￥50	￥1	￥1	春
1864	101	題号不明	千代田葛彦	言語	つなぐ手にをさなの湿り夕ざくら	2008	『俳句歳時記　第四版』	182	￥50	￥1	￥1	春
1865	101	題号不明	千代田葛彦	言語	花吹雪今生をわが眺むるに	2006	『角川俳句大歳時記　春』	492	￥50	￥1	￥1	春